

平成17年10月3日

4号機残留熱除去系海水配管からの海水漏えいにもなう
配管修理について

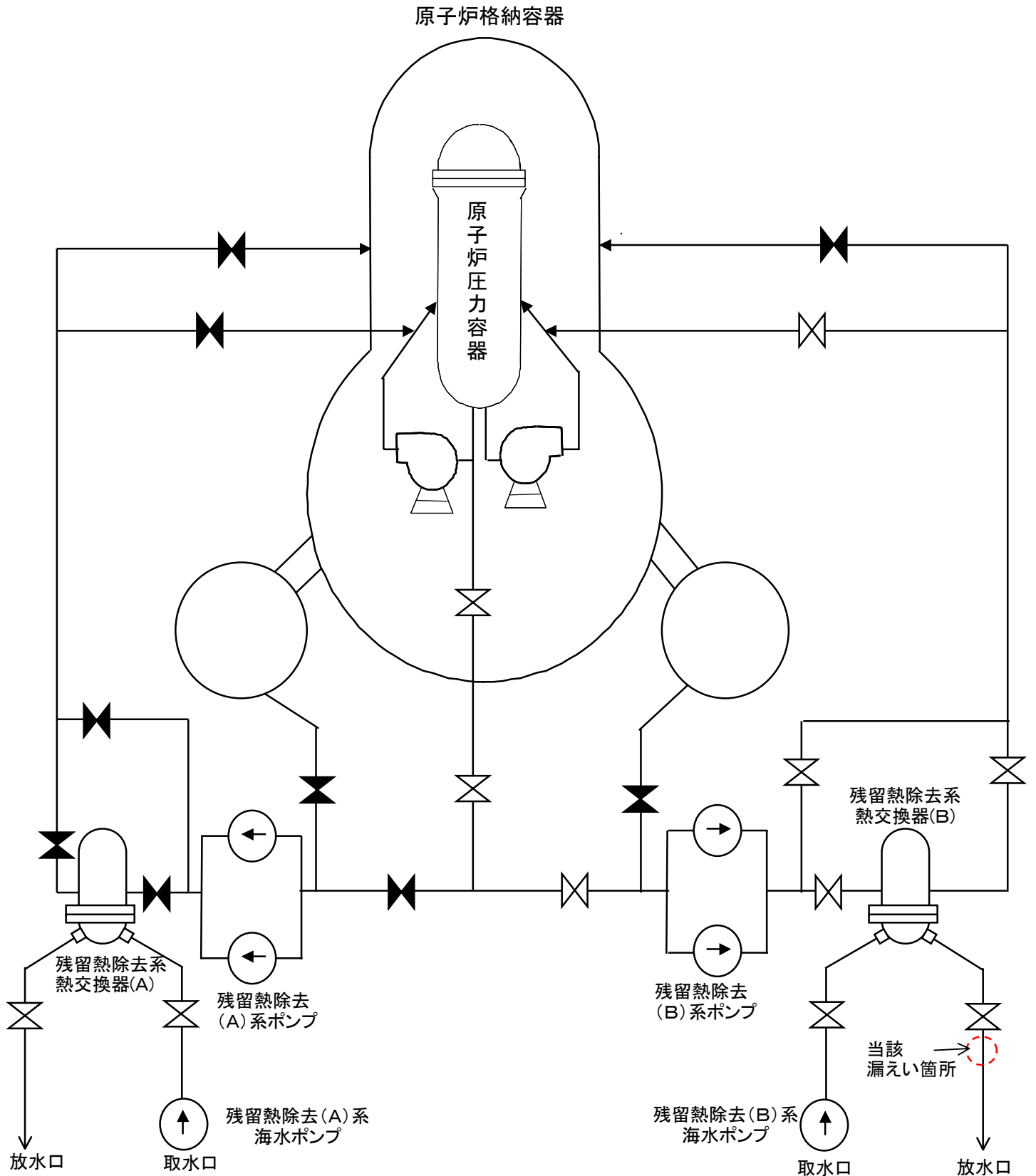
当所4号機は平成17年6月25日より第20回定期検査を実施しておりますが、10月3日午前9時31分頃、原子炉建屋地下において、B系の残留熱除去系海水出口配管から保温材を通して水が漏れていることを、協力企業作業員が発見いたしました。床面への海水の漏えい量は約18リットルで、放射性物質は含まれていないことを確認いたしました。

その後、保温材を外して漏えい箇所を調査したところ、当該配管の一部に貫通口（直径約1ミリ）があることを確認いたしました。なお、漏えいについては、簡易補修により停止いたしました。

今後、準備が整い次第、当該配管の取り替えを行うとともに原因調査を行う予定です。

本事象による外部への放射能の影響はありません。

以 上



4号機残留熱除去系統概略図